

平成30年度各部の重点取組

部(局)名	消防本部
消防長	村上 和則
理事名	笹野 光則（大規模特異災害担当）
理事名	大矢根 正明（北部消防庁舎等複合施設建設準備担当）

【基本姿勢】

火災、救急など日常的に発生する災害のほか、今後発生が懸念される南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、消防に対する市民ニーズはますます高まっています。そのような状況の中、消防本部が取り組む施策・事業は、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に不可欠なものとして、積極的に推進していく必要があります。消防本部では、各施策を進めるにあたり、中・長期的な目標を定め、より具体的で実効性のある事業計画を策定し、消防力の向上と市民から信頼される消防体制の構築に努めます。

【重点課題】

1	北部消防庁舎等複合施設建設準備（北消防署等再整備）の推進
2	防火意識の普及啓発及び火災予防の推進
3	消防・防災体制の充実強化
4	救急救命体制の充実強化
5	救助体制の充実強化
6	消防通信指令業務の共同運用

【重点課題1】

北部消防庁舎等複合施設建設準備（北消防署等再整備）の推進

（1）目指すべき方向（中期的な目標）

大規模災害時に北部の活動拠点となる消防庁舎等の建設を推進します。

（2）今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|--|
| ① | 北部消防庁舎等複合施設の建設準備を推進します。 |
| ② | 関係部局と協議・検討し、消防力強化を踏まえた北消防署等の再整備を推進します。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|---|
| ① | 北部消防庁舎等複合施設建設に向けて、基本構想・基本計画を策定します。 |
| ② | 北消防署の再整備に伴い、中消防庁舎との集約化及び北消防署跡地での消防出張所の整備等をより具体的に進めます。 |

（3）目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	北部消防庁舎等複合施設建設準備事業	総務予防室・北部消防庁舎等複合施設建設準備グループ
イ	北消防署再整備事業	総務予防室・企画グループ

【重点課題2】

防火意識の普及啓発及び火災予防の推進

（1）目指すべき方向（中期的な目標）

火災予防を推進し、火災の減少及び被害の軽減を目指します。

（2）今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|--|
| ① | 住宅防火訪問等により、火災予防意識の高揚を図り、放火防止対策や住宅防火対策を推進します。 |
| ② | 防火対象物、危険物施設及び高圧ガス施設等への査察により、事故防止の徹底を図ります。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|--|
| ① | 住宅用火災警報器の設置等を推進し、住宅火災による人的、物的被害を軽減します。 |
| ② | 査察における是正指導により、自主的な防火管理体制を確立させます。 |

（3）目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	防火意識の啓発と普及事業	総務予防室・予防グループ
イ	予防査察・自主防火管理の充実事業	総務予防室・予防グループ
ウ	自主防火組織の育成強化事業	総務予防室・予防グループ

【重点課題3】

消防・防災体制の充実強化

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

地震等の大規模災害に対する消防・防災体制強化に努め、災害に強い安全なまちづくりを目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

①	地域の自主消火組織及び事業所の自衛消防隊に対し訓練等を通じた育成強化を図ります。
②	地域実状に応じた可搬式小型動力ポンプや消防水利等を適正に配置します。

イ 達成目標

①	自主消火組織や自衛消防組織との連携を強化し、消防・防災における地域力の向上に努めます。
②	可搬式小型動力ポンプ等の計画整備により、地域の初期消防活動体制の強化に努めます。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	可搬式小型動力ポンプ整備事業	警防救急室・警防グループ
イ	防火水槽整備事業	警防救急室・警防グループ
ウ	自衛消防組織の育成強化事業	警防救急室・警防グループ

【重点課題4】

救急救命体制の充実強化

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

高度救命資器材の充実と救急隊員の資質の向上による救急救命体制の充実強化や、応急手当普及啓発を推進し住民の自主救護の意識を高め、救命率の向上を図ります。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

①	救急業務の高度化に伴う高度救命資器材の整備運用及び救急関連資格取得に伴う教育機関等への職員派遣を推進します。
②	AEDの使用も含めた救急講習を計画的に実施し、応急手当普及啓発活動を展開します。

イ 達成目標

①	救命率の向上に繋げるため、高度救命資器材の充実を推進し、医療機関との連携を充実強化し、救急隊員の資質向上を図ります。
②	日常生活の中で急病人遭遇した場合や災害時に対応できるよう、住民一人ひとりの自主救護能力の向上を図ります。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	救急業務体制の整備事業	警防救急室・救急グループ
イ	高規格救急自動車の資器材の整備事業	警防救急室・救急グループ
ウ	応急手当普及啓発事業	警防救急室・救急啓発グループ

【重点課題5】

救助体制の充実強化

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

特殊災害への対応能力の向上を推進します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|--|
| ① | 救急隊及び災害医療機関との連携訓練を実施し、救助体制の充実強化を図ります。 |
| ② | 高度救助資機材を活用した訓練を実施し、特殊災害への対応能力の向上を図ります。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|--|
| ① | 救急隊及び災害医療機関との相互連携を強化し、救助隊員の資質・能力の向上を図ります。 |
| ② | 専門的な教育機関への職員派遣を通じ高度救助資機材の取扱に習熟し、万全な救助体制の構築を図ります。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	救助活動事業	警防救急室・救助グループ
イ	救助資機材等整備事業	警防救急室・救助グループ

【重点課題6】

消防通信指令業務の共同運用

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

消防通信指令施設を摂津市と共同で運用することで、消防力の効果的運用による市民サービスの向上を目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|--|
| ① | 吹田市、摂津市の2市共同で高機能消防指令センターを維持管理し運用します。 |
| ② | 高機能消防指令センターの運用に伴い、災害事案救急事案等に対応する確実性、迅速性を向上します。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ① | 災害活動における情報伝達の迅速化を図ります。 |
| ② | 高機能消防指令センターの多種多様な機能を活用し災害対応の迅速化を図ります。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	消防通信指令事務共同運用事業	指令情報室